



ロータリーの未来は
あなたの手の中に

Weekly Report

ROTARY CLUB OF NAGOYA MIZUHO

創立：1980年(昭和55年)11月10日
 会長：増田 盛英
 幹事：高木 勝
 クラブ広報委員長：岩崎 道夫
 例会日：毎週木曜日PM12:30～
 会場：ヒルトン名古屋
 事務局：460-0008
 名古屋市中区栄1丁目3-3
 ヒルトン名古屋910号
 TEL：052-211-3803
 FAX：052-211-2623
 MAIL：2760nagoya@mizuho-rc.jp
 URL：http://www.mizuho-rc.jp/

2009～2010年度
 国際ロータリーのテーマ
 ロータリーの未来はあなたの手の中に
 2009～2010年度
 RI会長 ジョン・ケニー

第1437回例会

～R財団月間～

クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2009年11月26日(木) 晴 第20回

司会：市岡正蔵会場委員
 斉唱：「日も風も星も」
 ゲスト：青柳 齊さん
 ビジター：沼津西RC 本村文一さん

副会長挨拶

田中政雄副会長

今日はエコポイントについてお話をさせていただきます。

エコポイント制度の正式名称は「エコポイントの活用によるグリーン家電普及促進事業」です。地球温暖化対策、経済の活性化及び地上デジタル対応テレビの普及を図るため、テレビや冷蔵庫・洗濯機などのグリーン家電を購入する際に、様々な商品やサービスと交換ができるエコポイントが取得できるという制度です。エコポイントについては最近よくテレビでCMも流れていますが、同じパナソニックの商品でもエコポイントのつくものとつかないものがありますのでご注意ください。実際買われるときは広告を見るだけではなく、店員さんに一度確認すると良いかと思えます。テレビに関しては、地デジ移行に向けてどんどん値下がりがしています。エコポイントの期間内であればよりお得に購入できますので、今がチャンスだと思います。私はエコポイントがつく前に購入してしまいました。テレビは1インチ1万円と言われており、私は30数インチのものを買ったのでそれだけかかりました。しかし今であればその時の半額くらいで買うことができるようです。

また、最近よく耳にするエコカー減税とは、ハイブリッド車や電気自動車、燃費のよい小型車などの環境対応車を購入した人が自動車税、重量税、所得税を免除されるという制度です。

そして、地球温暖化対策の一環としての太陽光発電においても1kWhあたり7万円で、3.7kWhまで24万7千円の補助金制度があります。太陽光発電システムはとて高額であるため普通の家庭に設置することはとても難しいことでしたが、どんどん安くなってきているので今後家庭に普及していくのではないのでしょうか。

エコポイントについては9ヶ月程度の延長、エコカーについては半年の延長という話がありますが、はっきりとは決まっておられません。期間が長くなればなるほど経済効果が期待できます。

先ほど、株価が最低を記録し急激な円高が進行しているというニュースを聞き、がっかりしているところです。株にエコポイントがつかないことを残念に思っています。



幹事報告

高木 勝幹事

- ・本日13時35分よりヒルトン名古屋9階「ことぶきの間」において指名委員会(第一部)、18時より指名委員会(第二部)を開催致します。出席対象者は、第一部が歴代会長及び会長エレクト、第二部が歴代会長及び会長エレクト、歴代幹事及び副幹事です。
- ・11月28日(土)14時30分より「CLUB MAVERICK」において名古屋熱田RAC招待行事「Atsuta Costume Showtime」が開催されます。
- ・次週12月3日(木)13時35分よりヒルトン名古屋9階「ことぶきの間」において第4回クラブアッセンブリーと第6回理事会を開催致します。
- ・同じく次週12月3日(木)18時より料亭「つたも」において第4回クラブ奉仕委員会を開催致します。
- ・次週12月3日(木)の例会場が、ヒルトン名古屋2階「シーズン」から5階「銀扇の間」に変更となりました。お間違えのないようご注意ください。
- ・会員松波恒彦さんの事業所住所が変更となりました。本日メールボックスに会員名簿用シールをお配りいたしました。内容に間違いがありましたので破棄してください。次週正しいものを改めてお配りさせていただきます。

出席報告

梅村昌孝出席副委員長

会員69名 出席44名 (出席計算人数53名)

出席率 72.1%

11月19日は補填により 93.3%

バナー交換



本日のビジター、沼津西RCの本村文一さんとバナーの交換が行われました。

委員会報告

R情報委員会：松井善則委員長

今日皆さんにお配りした「ロータリーの友」の縦書き部分の表紙は、熱田神宮の隣「秋葉山円通寺」の写真でございます。毎年12月16日19時より火防守護、七難消滅、家内安全などを祈願する火祭りが開催されます。お時間がありましたら、是非ご参加ください。

お礼の言葉

松波恒彦さん

この場をお借りしてご挨拶申し上げます。21日(土)に私どもの新しい動物病院の内覧会を開催させていただきました。大変多くの方々からお花や御祝儀をいただき大変感謝しております。ありがとうございました。

ニコボックス

梅村昌孝ニコボックス副委員長

・先日の新病院開院において多くの会員の皆様からご厚情を賜りましてありがとうございます。又、多くのメンバーの方々へ直接お越し頂きて心より感謝申し上げます。瑞穂RCの会員でいて本当に幸せです。 **松波 恒彦さん**

・松波動物病院のオープンおめでとうございました。松波先生も私も大変つかれました。 **加納 裕さん**

・松波さん、新病院オープンおめでとうございました。 **入山 治樹さん**

・松波先生、新病院オープンおめでとうございます。今晚、指名委員会の皆様、よろしく願います。 **鈴木 淑久さん**

・近藤さん頑張ってください。 **守谷 巖樹さん**

・本日、卓話をさせていただきます。よろしく願います。 **近藤 茂弘さん**

・天野さん、息子達がお世話になりました。できあがりを楽しみにしています。 **近藤 雄亮さん**

・11月27日は結婚記念日です。 **江口 金満さん**

・妻の誕生日にお花を有難う存じます。 **高須 洋志さん**

卓話

(アドバイザー)天野正明さん
(在籍5年未満会員)近藤茂弘さん

若手会員からのメッセージ



私がロータリーに入会し、2年9ヶ月が経ちました。年齢のこともあるかと思いますがまだ新人気分が抜けずにいます。入った当初はどうしたらよいかわかりませんでした。遠山さんよりとにかく例会に出席するようにとアドバイスをいただいたので100%出席を目標にしています。今回のテーマである「入会前と入会后で変わったこと」を考えてみましたが、1つに指揮ができるようになったということがあります。昨年の6月頃、突然伊藤さんにソングリーダーを変わってほしいと言われ引き受けることになりました。2月に行われた分区大会で、「君が代」と「奉仕の理想」を何百人の前で指揮をしながら歌うことになり、学生時代に音楽をやっていたらと後悔しながら、例会前に井上さんに付き合ってもらい練習しました。動きがぎこちなかったり、一度ずれると最後まで合わせられなかったりと散々でしたが、本番ではなんとかうまくやりとげることができました。このような指揮の経験もロータリーに入っていないとできないことです。良い経験をありがとうございました。

次に変わった点として、私が仕事の関係で入っている代理店協会の話をしていただきます。入会前は行ったり行かなかったりで出席率が30%くらいでしたが、入会后高木さんに出会い厳しい指導を受け、必ず出席するようになりました。昨年からは地球環境委員の役も与えられて活動しています。このように、自分から仕事以外のことをする気持ちになったことも大きな変化だと思います。次に4つのテストについてお話しします。以前私の職場で一人のメンバーがお客さんのためになると思って行動したことがありました。

しかしそれは会社にとっては少しマイナスになることであったため他のメンバーが激怒し、急遽話し合いの場を設けることになりました。そのとき4つのテストのことを話したところ双方とも納得して無事治めることができました。以前入山さんの会社にお伺いした時に4つのテストが掲げられているのを見て、それ以来私も職場に掲示してあります。今後も実践していきたいと思えます。ロータリーに入会して仕事以外の交友関係も広がりましたし話題も大変豊富になりました。ロータリーの例会は人生の道場と言われますが本当にそうだと思います。今後も例会を通じ自己成長できたらと思いますので今後ともご指導の程よろしくお願い致します。

次に質問なのですが、以前天野さんが新入会員研修会の打合せの際に例として挙げられた問いがずっと心に引っかかっており、今日この機会に逆に質問させていただきたいと思えます。1つ目は「現実の生活の場でのように奉仕を実践できるのか」。私は例会に出席することと仕事を頑張ることはできますが、現実の生活においてどうやって奉仕できるのだろうかと思い質問させていただきました。2つ目は「自分の人生をロータリーの哲学に当てはめて本当にいいのだろうか」ということです。天野さんには質問返しになってしまっていますが、よろしく願います。

アドバイザーからのメッセージ

奉仕というのは自分の生活の中にあるものではなく時間や経済力のあるお金持ちが報酬なしでやるものだという概念がありますが、ロータリーの哲学の中では「生活そのものを奉仕とせよ」と言っております。生活の中で奉仕するということはなかなかわかりにくいことであり「これが奉仕だ」と断言することは難しいので、その人固有の考え方を育てていくしかないのだと思えます。



今回、過去に私が何気なく話した内容が近藤君の中に種をまいたのだということにある感慨を覚えております。これからも彼なりにその問題の答えを求めていかざるを得ず、それがロータリーに参加していることの1つの意義ではないかと思えます。単に物を寄付したり労力を提供したりということだけで終わるだけではないものがロータリーの中にはあります。それぞれの人が職業を通じ、日常生活の中でどういう奉仕をしていくかということはその人に全て任されているわけで、そのことを考え続けていること自体、ロータリーに入会して変わったことだと私自身は感じております。ロータリーとは、何かのきっかけになる新しい出会いが用意されている場だと思います。世代も職業も違う人と、同じ立場で物事を考えたり実行したりすることは大変刺激になりますし潜在的に導かれることもあります。答えになっているかわかりませんが、1つの参考としていただければと思います。

例会のご案内

■本日の卓話 12月3日(木)

会員卓話：(アドバイザー)遠山堯郎さん
(在籍5年未満会員)梅田朋嗣さん
テ — マ：若手会員よりのメッセージ

■次週の行事 12月10日(木) クリスマス家族会

場 所：ヒルトン名古屋4階「竹園の間」
時 間：18:00~20:00

■次々週行事 12月17日(木)

第4回クラブフォーラム(年次総会)